

重点目標一覧表

担当部局名 教育委員会事務局

【令和5年度重点目標】

【令和6年度重点目標】

重点目標 「上田市教育支援プラン」の推進		重点目標 「上田市教育支援プラン」の推進		
重点目標	具体的な重点取組項目(箇条書き)	重点目標	具体的な重点取組項目(箇条書き)	
	達成状況・達成度		期限・数値目標等	
I	1 確かな学力の育成(支援策1) (1)「わかる・できる授業」につなげる授業改善 ①学力向上委員会の充実 ②多層指導モデルMIMの活用による「読み」の向上 (2)GIGAスクール構想の推進 ①ICTを活用した効果的な授業の推進	1 (1) ①学力向上委員会の開催。「授業を語る会」の開催 ②全小学校でのMIMの実践 (2) ①授業においてICTを効果的に使うフェーズへの移行	1 確かな学力の育成 (1)「わかる・できる授業」につなげる授業づくり ①「授業改善」の推進 ②MIMの活用による「読み」の向上 (2)ICTを活用した効果的な授業の推進	1 (1) ①学力向上、授業改善に向けた取組を実施 各校の授業改善に生かす。 ②通常学級における「読み」の向上 (2)教員のICT活用能力の向上、授業ICTを使いこなす段階への移行
	2 すべての子どもに寄り添う支援 (1)いじめ・不登校など悩みを抱える児童生徒への支援 ①相談体制の整備による支援の強化 ②「民間施設等に関するガイドライン」の周知 (2)特別な支援を要する児童生徒への支援 ①ユニバーサルデザイン化の視点を生かした取組の推進	2 (1) ①学校訪問の全校実施。スクリーニング会議の促進による教育相談体制の整備 ②民間施設との連携構築 (2) ①実践報告を市内4小学校が行い、市内全校に発信	2 すべての子どもに寄り添う支援 (1)相談体制整備による支援の強化 (2)保護者、学校、民間施設が連携した伴走型支援の体制づくり	2 (1)校内相談及び支援体制の充実、スクリーニング会議を中核にした支援体制の構築 (2)民間施設との連絡会開催
	3 豊かな心と健やかな身体の育成 (1)毎日朝食を食べる児童生徒の割合(小学校6年生95.8%、中学校3年生94.7%)の増加 (2)児童生徒の食や健康状態がわかる各種調査の実施及び結果分析、課題設定 (3)児童生徒の健康づくりに関する施策の検討	3 (1)朝食に関する情報提供(全学校給食施設で年4回以上) (2)各種調査結果集計と分析を実施し、各学校へ報告 (3)学校における児童生徒の健康づくりに関するニーズを調査	4 放課後児童健全育成事業の推進 (1)「児童館、児童センター」及び「放課後児童クラブ」指定管理者の更新 (2)施設の安全点検と計画的な修繕の実施 (3)施設の計画的改修	4 (1)ニーズに応じた放課後児童クラブ等の運営方法の検討及び指定管理者の適切な選定 (2)年間を通じた修繕の実施 (3)川辺町児童センタートイレ洋式化の年度内完了及び今後の施設改修方針策定
	4 学校給食施設の計画的な整備 (1)第二学校給食センター改築事業の着実な実施 (2)第二学校給食センターにおける食物アレルギー対応の検討・関係者への周知	4 (1)建設工事の完了及び稼働開始 (2)改築後の第二学校給食センターにおける食物アレルギー対応の概要資料を作成、食物アレルギーに関する講演会の開催	5 豊かな心と健やかな身体の育成 (1)学校における食育の推進 (2)児童生徒の健康状態がわかる各種調査の実施及び結果分析、情報共有 (3)児童生徒の健康づくりを推進	5 (1)①食に関する情報提供(全学校給食施設で、テーマを共有し発信) ②第二学校給食センターにおける食物アレルギー対応として、6月から代替食の提供を開始 (2)各学校へ報告及び養護教諭部会で説明・報告を実施(年1回) (3)年度内に健康づくりに関する資料を作成、各学校に配布し、健康指導等に活用
	5 小中学校のあり方の検討 (1)上田市小中学校のあり方に関する基本方針に基づく学校のあり方の検討	5 (1)主に中学校区別に基本方針の説明会を開催 (7箇所:参加126人 第五中学校区、塩田中学校区、第六中学校区、丸子北中学校区、菅平・真田中学校区、武石小学校、真田地域協議会)	6 小中学校のあり方の検討 (1)「上田市小中学校のあり方に関する基本方針」を踏まえた具体的な学校の適正配置計画の検討	6 (1)小中一貫校等、少子化に対応した学校のあり方の調査・研究
重点目標 安全・安心な教育環境の整備		重点目標 安全・安心な教育環境の整備		
	具体的な重点取組項目(箇条書き)		具体的な重点取組項目(箇条書き)	
	達成状況・達成度		期限・数値目標等	
II	1(国補)第五中学校改築事業(解体工事、新校舎建設)	1 新校舎棟を建設中(令和6年度末まで2ヶ年)	1(国補)第五中学校改築事業(校舎棟建設、屋内運動場等実施設計業務委託)	1 年度内に校舎棟建設を竣工し、屋内運動場等実施設計を完了
	2 中学校照明器具LED化改修事業	2 市内中学校(10校)の照明器具のLED化改修完了	2(国補)小学校トイレ改修事業(川西小・浦里小)	2 年度内に2校のトイレ改修を完了
	3 川辺小学校・東塩田小学校コンテナ受入室整備事業	3 2校のコンテナ受入室の整備完了	3 小学校(12校)の照明器具LED化改修事業	3 年度内に市内小学校(12校)の照明器具をLED化
	4 小学校トイレ改修事業	4 塩田西小学校のトイレ洋式化及び内装工事を完了	4 学校施設の適正な営繕の実施	4 年度内に予算範囲内で効率的な営繕を実施
	5 学校施設の適正な営繕の実施	5 必要な営繕を限られた予算内で効率的に実施	5 学校給食施設の計画的な整備 (1)旧第二学校給食センターの解体事業の実施 (2)第一学校給食センター改築事業の検討	5 (1)解体工事の完了 (2)改築事業の実施時期及び候補地の検討
重点目標 文化遺産の保存・継承・活用		重点目標 文化遺産の保存・継承・活用		
	具体的な重点取組項目(箇条書き)		具体的な重点取組項目(箇条書き)	
	達成状況・達成度		期限・数値目標等	
III	1 文化財の保存と活用 (1)文化財の指定・登録の推進 (2)文化財の積極的な活用 ①文化財de文化財の開催 ②日本遺産の活用 (3)仏像特別展に向けた調査・準備	1 (1)登録候補3件を意見具申し、3件が登録見込み (2) ①「真田氏本城跡」、「旧宣教師館」で開催(76人参加) ②日本遺産セミナーを開催(10/14) (3)仏像詳細調査の実施(40体)	1 上田市文化財保存活用計画の推進 (1)文化財の保存 ①文化財の指定・登録の推進 ②文化財の防災・防犯、保存事業の推進 (2)文化財の活用 ①文化財の指定・登録の推進調査・公開 ②市指定・国登録に係る情報発信 ③文化財の積極的な活用 ④活用推進を図るための地域連携	1 (1)①文化財の市指定・国登録の推進(2件以上) ②文化財パトロールの実施、防災・防犯・保存事業の支援(2件以上) (2)①仏像詳細調査の完了、特別展の開催(1~3月) ②指定・登録に係る記念事業の実施 ③文化財de文化祭の開催(2回)、文化財見学会の開催 ④地域活動団体との連携事業の実施
	2 史跡上田城跡整備事業の推進 (1)「史跡上田城跡保存活用計画」の文化庁認定 (2)武者溜り整備事業(旧市民会館解体工事)の推進 (3)櫓の復元的整備に向けた調査等の推進	2 (1)計画案を策定、認定に向けた文化庁協議を実施 (2)8~12月及び3月に発掘調査を実施。武者溜り基本計画を策定。旧市民会館解体実施設計を実施 (3)本丸櫓跡の発掘調査、資料調査を実施(懸賞金事業) 上田城シンポジウムの開催(約800人参加)	2 史跡上田城跡保存活用事業の推進 (1)「史跡上田城跡保存活用計画」の文化庁認定 (2)武者溜り整備事業の推進 ①発掘調査 ②整備基本計画改訂 ③旧市民会館記録保存調査及び解体工事の推進 (3)櫓の復元的整備に向けた調査等の推進 (4)市民・学校等と連携した魅力発信の取組の強化	2 (1)年度内の文化庁認定と周知 (2)①発掘調査及び現地説明会の実施 ②整備基本計画改訂 ③建造物記録保存調査、報告会の実施、解体工事着手 (3)発掘調査、資料調査、シンポジウム等の実施 (4)出前講座(10回以上)、総合学習の支援等(1校以上)、市民団体との共催事業(3団体以上)等の実施
	3 郷土の歴史、文化、先人・偉人の業績等を知る機会の創出 (1)郷土ゆかりの先人・偉人の顕彰事業 (2)郷土の歴史、文化、人物等をテーマとした展覧会や講座等の開催 (3)発掘した文化財等の活用	3 (1)先人館の運営と「出張どこでも先人館」の開催(8回) (2)市立博物館及び信濃国分寺資料館における企画展の開催(4回)、体験教室、講座等の開催(15回以上) (3)クジラ化石のクリーニング作業を実施。親子体験講座、講演会・調査報告会を開催	3 郷土の歴史、文化、先人・偉人の業績等を知る機会の創出 (1)郷土ゆかりの先人・偉人の顕彰事業 (2)郷土の歴史、文化、人物等をテーマとした展覧会や講座等の開催 (3)歴史的な郷土史料の保存と公開をする市立博物館の新しい施設整備に向けた検討 (4)発掘した文化財等の活用	3 (1)信州上田ふるさと先人館運営、「出張どこでも先人館」実施(4回以上)、学校連携事業 (2)市立博物館及び信濃国分寺資料館における企画展の開催(4回)、体験教室、講座等の開催(15回以上) (3)市立博物館のリニューアルに向けた検討 (4)クジラ化石のクリーニングと情報発信、学校・公民館連携による活用事業の実施

重点目標	生涯学習の推進と学習環境の整備		重点目標	生涯学習の推進と学習環境の整備	
	具体的な重点取組項目(箇条書き)	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目(箇条書き)	期限・数値目標等
IV	1 上田自由大学運動等の顕彰による生涯学習推進	1 「自由大学運動100年から学ぶ 現在」をテーマとし若い世代を中心としたシンポジウムの開催	1 第三次生涯学習基本構想の策定 (1)生涯学習基本構想策定の推進	1 (1)関係課との調整及び市民意識調査の実施	
	2 地域とともにある学校づくりの充実 (1) 地域全体で子供たちの成長を支えていく取組の推進と地域における交流・情報交換の支援 (2) 学校支援ボランティア活動推進のための活動を紹介	2 (1)コーディネーター及び公民館職員向け基礎研修、情報交流会の実施(各1回) (2)学校支援ボランティアの活動紹介をHP等を活用し周知	(2)生涯学習基本策定構想策定委員会の設置及び諮問に応じた調査審議 (3)上田の生涯学習の先駆的活動である上田自由大学等の顕彰	(2)策定委員会の設置及び開催(2回) (3)上田自由大学等をテーマにした事業の実施(1回)	
	3 人権尊重の精神が日常的に発揮できる人権同和教育・啓発の推進	3 人権啓発団体が行う啓発事業の実施	2 地域とともにある学校づくりの充実 (1) 地域ぐるみで学校を支えていく取組の推進と地域における交流・情報交換の支援 (2) 学校支援ボランティア活動推進のための活動を紹介	2 (1)情報交換会の開催(1回)、必要に応じ公民館職員及びコーディネーター向けの基礎研修会の開催 (2)学校支援ボランティアの活動紹介・周知	
	4 青少年の健やかな成長を支援する取組	4 自然体験活動6回実施、啓発印刷物(19,000部)	3 人権尊重の精神が日常的に発揮できる人権同和教育・啓発の推進	3 (1)人権啓発団体が行う啓発事業の実施 (2)地域における人権学習活動の支援	
	5 公民館事業の充実 (1)自治会連合会からの要望を踏まえた分館のあり方の検討 (2)分館に対する応援体制の充実・強化 (3)「使用料等算定に係る受益者負担のあり方に関する基本方針」を踏まえた検討	5 (1)副分館長と分館主事の選出を任意とする等制度を見直し (2)分館からの個別相談に対応(相談件数708件) (3)基本方針策定に関する情報発信と減免等の課題を検討	4 青少年の健やかな成長を支援する取組の充実	4 (1)自然体験活動実施(6回)、啓発印刷物(15,000部) (2)地域における青少年育成学習活動の支援	
	6 図書館サービスの充実 (1)電子図書館(デジとしょ信州)の利用促進 (2)中高生向けサービスの充実 (3)職員の資質向上	6 (1)各種媒体による周知をし、また7月と12月を利用登録促進月間とし、貸出レシートに広告を載せたPRや4図書館に体験コーナーを設置(新規登録者:409人) (2)高等学校図書館司書からの要望について検討 小中学校図書館司書にアンケート調査を実施 各館にティーンズコーナーを設置しおすすめ本を紹介 (3)各種研修会への参加後、研修結果を職員間で共有	5 公民館事業の充実 (1)「公の施設における使用料等の考え方」を踏まえた使用料の見直し (2)分館活動に対する支援の充実・強化 (3)公民館利用者の利便性を向上させる取組の検討	5 (1)施設コストを踏まえた料金の見直しと周知 (2)分館活動の手引きの作成・配布と相談窓口の設置 (3)施設利用・予約等の利便性を向上させる取組の検討	
			6 図書館サービスの充実 (1)古文書や郷土資料等貴重資料のデジタルアーカイブ化と利活用の推進 (2)学校連携による子ども読書活動の推進 (3)上田図書館改築における整備計画策定準備	6 (1)貴重資料のデジタル化と利活用できる手段の検討と実施 (2)小中学校図書館との情報共有及び、高校との連携強化 (3)市民からの意見収集と整備計画策定委員会の設置	